

## 1 宮津市の人口・世帯数(平成26年6月末現在)

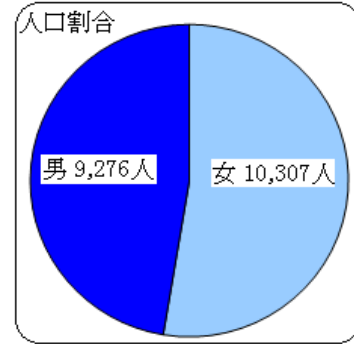
### 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

人口 19,583人(男:9,276人、女:10,307人)  
(前年同月比 -352人)

世帯 8,721世帯  
(前年同月比 -70世帯)

<資料:宮津市役所 市民室>

6月末の宮津の人口は、前年同月比-352人(-1.8%)、  
世帯数は対前年同月比 -70世帯となっている。



※ 住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。

## 2 一般職業紹介状況

	新規求職者数	新規求人数	就職件数	有効求人倍率(実数)		
				宮津出張所	京都府	全国
平成26年3月	272	392	163	1.02	1.04	1.10
(前年同月比)	-25	+95	-1	+0.12	+0.14	+0.20
平成26年4月	254	320	112	0.96	0.94	1.00
(前年同月比)	-12	+43	-3	+0.21	+0.13	+0.18
平成26年5月	186	244	90	0.91	0.91	0.98
(前年同月比)	-16	+11	0	+0.19	+0.12	+0.17

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の3月の有効求人倍率は、平成18年11月以来、7年4ヶ月ぶりに1を超えている。

全国の有効求人倍率は50ヶ月、京都府では49ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

## 3 宮津観光入込状況

### 宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

	有料区間分(台)				無料区間分(台)	
	宮津天橋立IC		与謝天橋立IC		宮津→与謝	与謝→宮津
	入口	出口	入口	出口		
平成26年4月	26,282	27,026	45,074	43,602	25,759	28,417
(前年同月比)	-2,746	-2,358	+1,232	+432	-337	+12
平成26年5月	35,744	37,554	58,545	55,461	28,644	31,026
(前年同月比)	-2,053	-1,061	+3,457	+2,497	-480	+389

<資料:京都府道路公社>

宮津与謝道路、前年同月比は、4月約1%増、5月約4%増でした。GW中の交通量は、前年度比で、89~94%となっています。

※6月分については、集計上の関係により、次回、掲載予定。

### 宮津市内主要駐車場 利用状況 ※( )は内バス台数

	市宮天橋立	智恩寺	パーキングはままち	籠神社
平成26年4月	495台(1台)	3,893台(276台)	7,083台(4台)	2,305台(690台)
(前年同月比)	-722台(0台)	+349台(+47台)	-3,522台(+3台)	+69台(+48台)
平成26年5月	2,567台(7台)	5,646台(353台)	7,773台(12台)	3,132台(724台)
(前年同月比)	-284台(-8台)	+375台(+112台)	-3,455台(+3台)	+4台(+83台)
平成26年6月	310台(1台)	3,930台(596台)	7,521台(4台)	2,448台(851台)
(前年同月比)	-201台(-1台)	-12台(+149台)	-3,535台(-13台)	-76台(-20台)

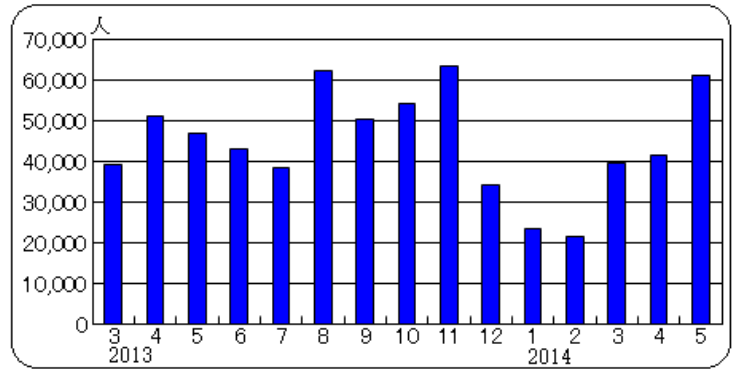
<資料:宮津市役所 建設室・智恩寺・籠神社>

宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込数については、全体で前年同月比 11,010台(18.9%)の減少、バスについては 403台(12.9%)の増加となっている。

### 天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

平成26年3月	39,289人
(前年同月比)	+69人
平成26年4月	41,239人
(前年同月比)	-9,561人
平成26年5月	60,937人
(前年同月比)	+14,325人

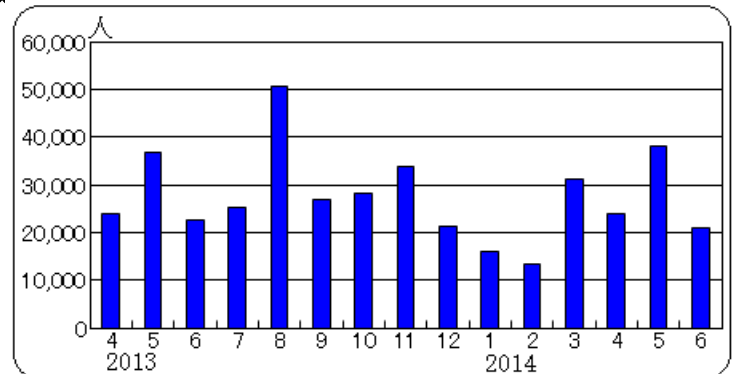
<資料:丹後海陸交通株式会社>  
前年同月比で4月は18.8%減となったが、3月0.2%、5月30.7%の増加であった。



### 天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

平成26年4月	23,813人
(前年同月比)	-55人
平成26年5月	37,934人
(前年同月比)	+1,092人
平成26年6月	20,832人
(前年同月比)	-1,672人

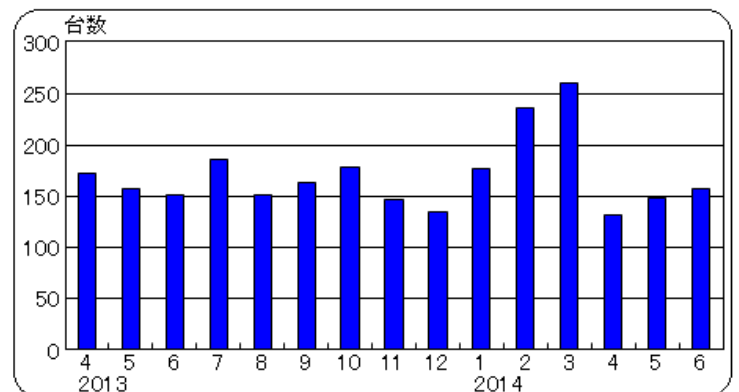
<資料:天橋立総合事業株式会社>  
前年同月比で5月は3.0%増となったが、4月0.2%、6月7.4%の減少であった。



### 4 自動車車庫証明申請台数 【普通車(新車・中古車)】

平成26年4月	131台 (前年同月比 -41台)
平成26年5月	148台 (前年同月比 -10台)
平成26年6月	158台 (前年同月比 +7台)

<資料:宮津警察署>  
消費税増税の影響もあり、前年同月比で4月-23.8%、5月-6.3%の減少であった。



### 5 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成26年4月～6月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、51社にアンケートをお願いした。(回答企業数 26社 51.0%) ※小売業 問1不明1件

問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		4	8	10	3	減少
仕入単価	低下			5	18	2	上昇
採算	好転		2	9	12	2	悪化
今後の売上見込	増加		7	4	11	3	減少
建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加		3				減少
仕入単価	低下			1	2		上昇
採算	好転		1	2			悪化
今後の売上見込	増加		3				減少
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加			2	1		減少
仕入単価	低下				3		上昇
採算	好転			1	2		悪化
今後の売上見込	増加				3		減少

卸 売 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加		1	1	4		減 少
仕 入 単 価	低 下			1	4	1	上 昇
採 算	好 転		1	1	4		悪 化
今後の売上見込	増 加		3		2	1	減 少
製 造 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加			4	2		減 少
仕 入 単 価	低 下			1	4	1	上 昇
採 算	好 転			3	3		悪 化
今後の売上見込	増 加			2	4		減 少
サ ー ビ ス 業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売 上 額	増 加			1	3	3	減 少
仕 入 単 価	低 下			2	5		上 昇
採 算	好 転			2	3	2	悪 化
今後の売上見込	増 加		1	2	2	2	減 少

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

- ・人員、人材不足。
- ・資金繰り。

◇小売業

- ・売上高の減少。
- ・仕入価格の上昇。
- ・未収金が増加している。
- ・電話代の増加。
- ・光熱費、ガソリン代等の値上げによるランニングコスト圧迫。
- ・日々の節電により使用料は減ったが、電気料金の値上げにより電気代は増えている。

◇卸売業

- ・通販等による卸を飛ばしたメーカー直ユーザーが多くなり、売上げが伸びない。
- ・若い人材。
- ・人材不足。(2件)
- ・資金繰り。
- ・借入金返済。
- ・取引先の減少→売上の低下。

◇製造業

- ・仕入品の値上がりのため、価格改定が急がれる。
- ・運転資金。
- ・原材料が消費税アップに伴い上昇。売上単価に転嫁できない。又、ガソリン等、燃料が高騰し営業費アップで採算にも影響。

◇サービス業

- ・来客数の低下。(来客数が0人の時が増えた)
- ・顧客の高齢化。宮津市民、特に若者の減少。
- ・軽油価格の上昇による経費増が転嫁できない。
- ・消費税増税の影響で物流が増えない。
- ・人材不足。(2件)
- ・人材確保。
- ・若者が定着しない。

問3 上記の問題等について、現在及び今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取り組んでいる改善策

◇建設業

- ・経費削減。
- ・得意分野の強化。
- ・活動範囲の拡大。

◇小売業

- ・得意分野の強化。(ここしか買えない商品の販売)
- ・経費削減。(2件)
- ・売掛金(未収金)の回収の強化。
- ・LED化による節電の拡大。(2件)
- ・通話定額制等のサービス活用で通信費削減。

◇卸売業

- ・経費削減。(2件)
- ・新規開拓。(2件)
- ・飲食店の増床。

◇製造業

- ・経費節減。
- ・値上の交渉。なかなか難しい問題だが、避けて通れない。
- ・とりあえず、自社の仕事に近い、出来る分野でのアイテム数を増やす。何でもする。出来ない事は協力業者へ振る。とりあえず全ての元請をする。
- ・パート採用。

◇サービス業

- ・新しいお土産品開発。
- ・フェイスブック等でのPR。
- ・従業員スキルアップ。
- ・6次産業への取り組み。
- ・季節メニューのアピール。
- ・経費節減。
- ・営業拡大。
- ・ハローワークの登録。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・有能な技術者の確保と作業の更なる効率化。

◇小売業

- ・地元ならではの商品開発。
- ・ネット事業強化。
- ・価格の見直しを検討中。

◇卸売業

- ・経費節減。(2件)
- ・弊社空き店舗を利用した貸事務所、貸スタジオ等。
- ・新店舗。

◇製造業

- ・値上交渉。
- ・パート採用。
- ・個人売上の増加。
- ・従業員全員に経営者感覚を持たせ、数字を読む能力をつける。
- ・経費節減。
- ・営業力の強化。

◇サービス業

- ・6次産業の拡大。
- ・口コミによる紹介等。

問4 消費税の価格転嫁についてご記入ください。

	建設業	小売業	卸売業	製造業	サービス業	合計
①転嫁できている	3	2	4	4	3	16
②一部、転嫁している		1	2	1	2	6
③転嫁できていない				1	2	3
④10%時に転嫁する予定						0
⑤その他		1				1
合計	3	4	6	6	7	26

⑤その他のご意見

- ・ほぼ出来ているが、一部の商品を価格据え置きにしている。商品数が多いので気づかず値上げ出来ないものがある。(小売業)
- ・一部、転嫁しており、転嫁できていないものは10%時に転嫁する予定。(サービス業)
- ・現時点では転嫁できていないが、9月頃から転嫁予定。(サービス業)

※ アンケートを通じてご記入頂いたご意見等は、地域経済の厳しい現状を把握し、行政等への要望などに活用させていただいております。